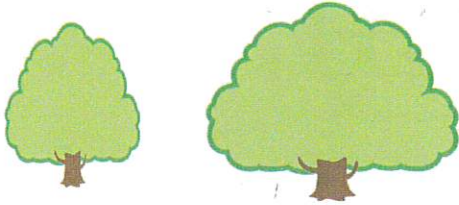


令和2年7月吉日

社会福祉法人ぐんぐん 地域で豊かに暮らすために.

ぐんぐん便り



< 発行者 >

住所 高崎市足門町1397-4

電話 027-360-6858

FAX 027-360-6859

会長 福田 哲夫

事務局 法人本部内

ご挨拶

後援会長 福田 哲夫

1. ぐんぐん後援会の解散について

令和2年3月吉日

後援会長 福田哲夫

コロナウィルスの流行による混乱が世界中に広がっています。昨年中国で発生したウィルスがコロナ型だと分かったのが今年1月、世界中で外国人の入出国を制限するようになり人や物の流れが止まり、不要不急の外出を自粛し、イベントや集会などは中止、学校の臨時休業も行われ、ぐんぐんの活動もこれに対応するため大変です。3月の今、発生元の中国での患者数や亡くなった方は甚大の数となっているのですが、イタリアや他の欧州諸国での数がそれを上回ってしまいました。物流が滞り、生産が止まったことによる経済の悪化はリーマンショックの時をはるかに上回るものと予想されます。わが国での流行は爆発的なものに至ってはいないもののこれからどのように推移するかが問題です。流行そのものが沈静化するのにはまだまだ時間がかかりそうで、この夏のオリンピックの開催に影響することは必至とならざるを得ません。

ぐんぐん後援会の主な活動であった物品販売やバザーによる募金活動についてですが、このたび一応の区切りを付けることとし、後援会の残金を先日ぐんぐんへ寄贈いたしました。つきましては、正式には次回の総会をもって決めることなのですが、後援会活動につきましては今期を以って閉じることにしようと思います。会員の皆様方のこれまでのご協力に感謝を申し上げます。大変ありがとうございました。

法人としてのぐんぐんは現在コロナ対策でとても大変なのですが、順調に活動を続けております。こちらへのご支援・ご協力は引き続きよろしくお願い致します。

2. 後援会総会について

議案 後援会の解散について

コロナウイルスの関係で開催が遅れていましたが、令和2年6月26日群馬福祉会館において総会が開かれました。

福田哲夫後援会長が議長となり、後援会の解散について決裁を諮ったところ、満場一致で承認された事を報告いたします。

3. 今後の広報に向けて

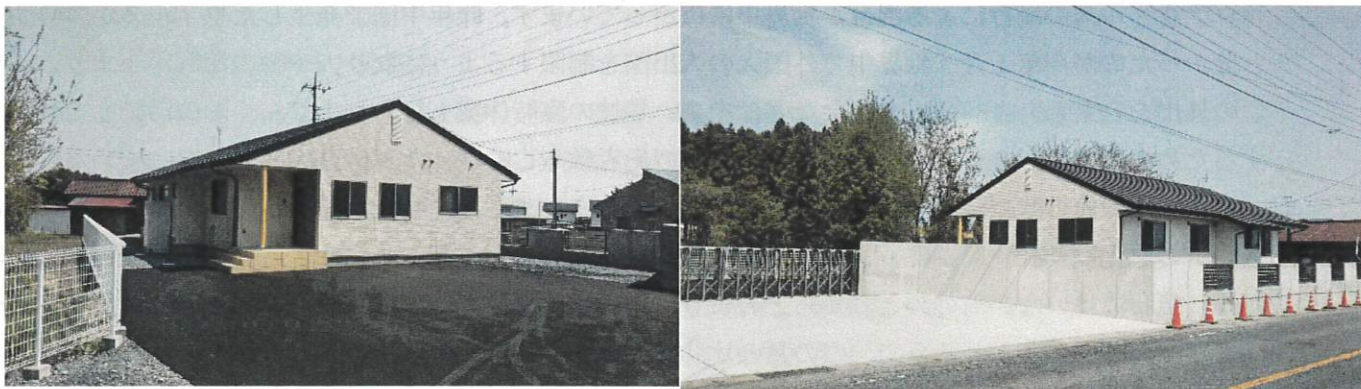
後援会は解散しますが、今後は、社会福祉法人ぐんぐんの広報活動として広く活動を周知していきたいと思います。メール配信もしくはホームページ等で掲載していく予定です。

メールでの配信をご希望の方は、下記アドレスまで送付ください。

アドレス goonx2_since.06@ac.wakwak.com

4. 共同生活援助事業所プラムの建て替え工事の完了

本来であれば、内覧会が出来れば良いのですが、感染症対策で行うことが出来ません。場所は、のびろの向かい側となります。長年住み続けた場所から、新しい場所への引っ越しは、利用者さんに大きな負担もかかる半面、新たな場所というのは、非常に有効な機会ともなります。予定よりも1年ほど延びてしまいましたが、6月1日に開所しました。



名称：プラム

住所：高崎市箕郷町柏木沢 1577-1

概要：居室1（トイレ・風呂付）

居室3（各自にトイレ1か所）

夜間職員配置・スプリンクラー設置

5. 日本郵便年賀寄付金配分金について

今回、日本郵便株式会社様より、下記の通り配分金を頂戴いたしました。

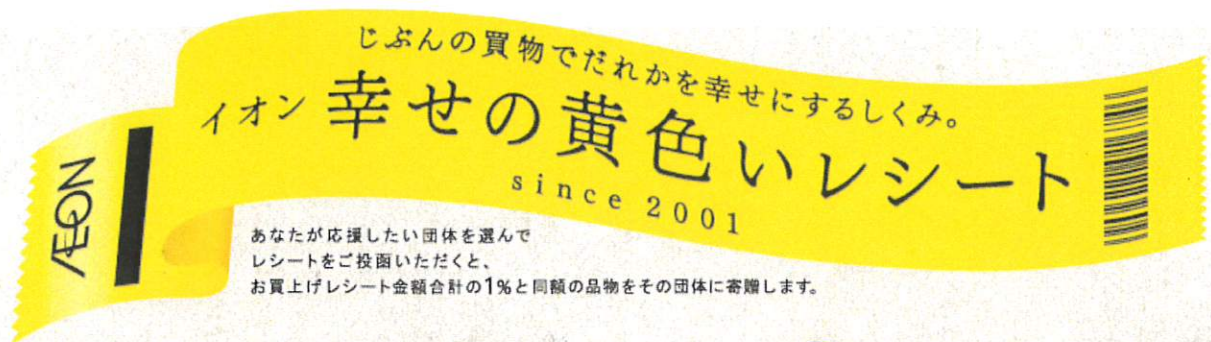
年々社会福祉事業に対する助成金等が減少する中、また感染症拡大中の中、このように配分を頂けるのは、法人内でも明るい話題となりました。有難く大事に活用させていただきます。

2019 年度日本郵便年賀寄付金

| | |
|------|---|
| 事業名 | ぐんぐんの利用者送迎のための増車事業 |
| 事業種別 | 社会福祉の増進を目的とする事業 |
| 配分額 | 1,373,781 円 |
| 事業内容 | 利用者の増加に伴い、送迎ルートを拡張しました。少しでも利用者・ご家族の負担を減少し、穏やかに事業所内で過ごしていただくため |



6. イオン 黄色いレシートキャンペーン



地域のボランティア団体をお客さまとともに応援しています。

毎月11日の「イオン・デー」に、実施している「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」は、お客さまがレジ精算時に受け取った黄色いレシートを地域のボランティア団体名が書かれた店内備え付けのBOXに投函していただくことで、レシート合計の1%分の品物をイオンが各団体に寄贈する取り組みです。



Step1. レシートを受け取ります

お買物をしたあと、精算時にレジで黄色いレシートを受け取ります。
レシートが必要なお客さまには、各店のサービスカウンターで投函用のレシートを発行しております。



Step2. 支援したい団体のBOXにレシートを投函

黄色いレシートを投函BOXへ。BOXは地域のボランティア団体ごとに仕切られ、活動内容が記されています。
支援したい団体のBOXにレシートを入れます。



Step3. 合計金額の1%相当を贈呈

団体ごとに集計し、合計金額の1%相当の希望の品物を該当団体に贈呈。たとえば、レシート合計が100万円なら1万円の品物が贈られ、団体の活動に役立てていただきます。

4月からイオン高崎で毎月 11日 に開催される「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」に「社会福祉法人ぐんぐん」として、連なっています。

毎月 11日、イオン内での買い物をした際に発行される黄色いレシートを ぐんぐんの投函箱BOX に入れていただくとレシート金額の 1パーセント がぐんぐんに寄付（イオンの店舗の品物）されます。ぜひ、毎月11日にお買い物に行った時はレシートをぐんぐんBOXに入れて頂けたらありがたいです。また、お知り合いの方にもお話していただき、ご協力をお願いいたします。※3月11日は東北応援の為、4月10、11日実施の変更となります。

7. ぐんぐん後援会収支報告書

平成31年令和元年度ぐんぐん後援会収支報告書

収 入 の 部

単位:円

| 項 目 | 金 額 | 備 考 |
|-------------|---------|---------------|
| 正 会 員 会 費 | 218,000 | 1口3,000円 38名 |
| 賛 助 会 員 会 費 | 140,000 | 1口1,000円 90名 |
| 団 体 会 員 会 費 | 40,000 | 4 団体 |
| 雑 収 入 | 26,000 | 黄色いレシートキャンペーン |
| 利 息 | 3 | |
| 前 年 度 繰 越 金 | 118,966 | |
| 合 計 | 542,969 | |

支 出 の 部

| 項 目 | 金 額 | 備 考 |
|---------|---------|--|
| 寄 付 | 532,835 | ぐんぐんへ寄付 506,801円 イエローレシートキャンペーン物品寄付 26,234円 |
| 通 信 費 | 9,266 | 会報発送切手代 |
| 消 耗 品 費 | 868 | 封筒代、他 |
| 交 際 費 | 0 | |
| 予 備 費 | 0 | 予備費 |
| 合 計 | 542,969 | |

収 入 - 支 出 = 残 金
542,969 542,969 0

関係書類及び通帳の残額と確認しました。
会計処理は適正と認めます。

令和 2 年 3 月 25 日

監事 中塚 美子



あとがき

長年、社会福祉法人ぐんぐんをバックアップしてきた後援会が令和2年度の総会にて解散する事が決まりました。書類を引っ張り出して、いつから後援会が始まったのかな？と調べると平成17年1月1日に発足されています。私は、平成20年2月からこちらでお世話になっておりますので、色々なバックアップをしていただき感謝しています。

○のびろ祭り（ぐんぐん祭り）

足門南公民館を借りて、はじめは実施しました。ぐんぐんの敷地が広くなると、今度はぐるりんぱを主会場として行うようになりました。地域の皆様もバザーを楽しみに来られており、法人の啓発活動になくてはならない活動でした。

○My 夢

パン屋【ほっといてまっという】を平成20年に閉店し、代わりに活動したのがMy 夢でした。あの当時は天神町の事まで頭が回らずに、後援会の皆様のご協力がなければ、成り立たない事業でした。個人的には、水道の止め方がわからずに、事業所内を大変な水浸しにした苦い思い出が蘇ります。

○ぼくは海がみたくなりました。（映画）

自閉症の啓発活動の一環として、上映会を企画しました。保護者、後援会、職員が一体となって無事に終了したことを思い出します。あの頃はまだ2011年、皆さんとても元気でパワフルでした。

○ふれあい祭り

群馬福祉会館で毎年行われるふれあい祭りに参加していました。バザー品等の販売と施設展示でしたが、のびろの職員が引率して祭りに参加したり、家族・お孫さん連れでお越しになったりしたのが印象的です。

○ちゃんぽん・うどん販売

後援会といえば、ちゃんぽんやうどん・素麺の販売でした。今は販売が出来なくなりましたが、毎年、販売のチラシが来ると、もうそんな時期かと季節の風物詩でした。

以上、私が思い出す内容です。役員、会員の皆様にはもっと多くの思い出があるかと思えます。会員の皆様、役員の皆様には心より感謝申し上げます。皆様お一人を列記しなければなりません。長年会長を引き受けてくださった御三名を代表とさせていただき、感謝の念とさせていただきます。

(安田 剛治)

ぐんぐん後援会

初代後援会長 岸 一郎 様

二代目会長 生方輝亘 様

三代目会長 福田哲夫 様